

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】 第 5 部門第 2 区分  
 【発行日】 平成 18 年 8 月 17 日 (2006.8.17)

【公開番号】 特開 2001-82452 (P2001-82452A)  
 【公開日】 平成 13 年 3 月 27 日 (2001.3.27)  
 【出願番号】 特願 平 11-261462  
 【国際特許分類】

**F 1 6 C 13/00 (2006.01)**  
**G 0 3 G 15/02 (2006.01)**  
**G 0 3 G 15/08 (2006.01)**  
**G 0 3 G 15/16 (2006.01)**

【F I】

|         |       |         |
|---------|-------|---------|
| F 1 6 C | 13/00 | B       |
| G 0 3 G | 15/02 | 1 0 1   |
| G 0 3 G | 15/08 | 5 0 1 D |
| G 0 3 G | 15/16 | 1 0 3   |

【手続補正書】  
 【提出日】 平成 18 年 7 月 4 日 (2006.7.4)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】 明細書  
 【補正対象項目名】 0 0 0 5  
 【補正方法】 変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 5】

ところで、転写ローラでは、トナー受け取りの機構上、その抵抗値が  $10^6 \sim 10^{10}$   $\Omega$  程度とされる必要がある。転写ローラに導電性を付与する目的で、ゴムにカーボンブラック、金属粉末等の導電性フィラーが配合されることがある。転写ローラに電圧が印加されると、導電性フィラーを通じて電子が伝導し、電流が流れる。